

塗 装 仕 様 書

1. 塗装仕様 : 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP)
2. 適用 : コンクリート面及び ALC パネル面(改修)
3. 適用種別

工 程	種 別
コンクリート面及びALCパネル面の下地調整	RB種
合成樹脂エマルジョンペイント塗り	B種

4. 使用材料明細

規 格 名 称	規 格	塗 料 名
合成樹脂エマルジョンシーラー	JIS K 5663	シントー水性Mシーラー
建築用下地調整塗材 C-1、C-2、CM-2 又は E	JIS A 6916	—
合成樹脂エマルジョンパテ耐水形	JIS K 5669	—
合成樹脂エマルジョンペイント	JIS K 5663	ページ G エコ 各艶

5. 塗 装 仕 様

工 程	下地調整・塗料名 (希釈剤)	希 釈 率 (%)	塗 付 け 量 (kg/m ²)	塗 装 間 隔 (20℃)	塗 装 方 法	
下 地 調 整	既存塗膜の除去	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しぜい弱な部分を除去する。				
	汚れ、付着物除去	素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。				
	ひび割れ部の補修	特記による。				
	吸込止め	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー(シントー水性 M シーラー)を全面に塗り付ける。				
	下地調整塗り	JIS A 6916 建築用下地調整塗材 C-1、C-2、CM-2 又は E、JIS K 5669 合成樹脂エマルジョンパテで既存の塗膜の除去部分の不陸を調整する。				
	研磨紙ざり	乾燥後、研磨紙 P120～220 で全面を平らに研磨する。				
1	下 塗 り	シントー水性Mシーラー	—	0.07	3 時間以上	はけ ローラー
2	中 塗 り	ページ G エコ 各艶 (水道水)	10～20	0.10	3 時間以上	はけ ローラー
3	上 塗 り	ページ G エコ 各艶 (水道水)	10～20	0.10	—	はけ ローラー
注意事項		注:コンクリート面の場合は、「下地調整塗り」工程で建築用下地調整塗材が C-1、C-2 又は CM-2 の場合、「吸込止め」工程は省略する。 注:合成樹脂エマルジョンパテは、外部に用いない。 *塗り付け量は被塗装面単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の付着質量です。 *塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法によって増減することがあります。 *所要量(被塗装単位面積あたりの塗料材料(希釈する前)の使用量)はロス分も含むため、塗付け量より多くなります。 *適用種別が特記に示されている場合は、特記に準拠してください。 *ご使用の際にはカタログ及び説明書を必ずご参照ください。 *合成樹脂エマルジョンペイント塗りの詳細につきましては、公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成 31 年度版を参照ください。				